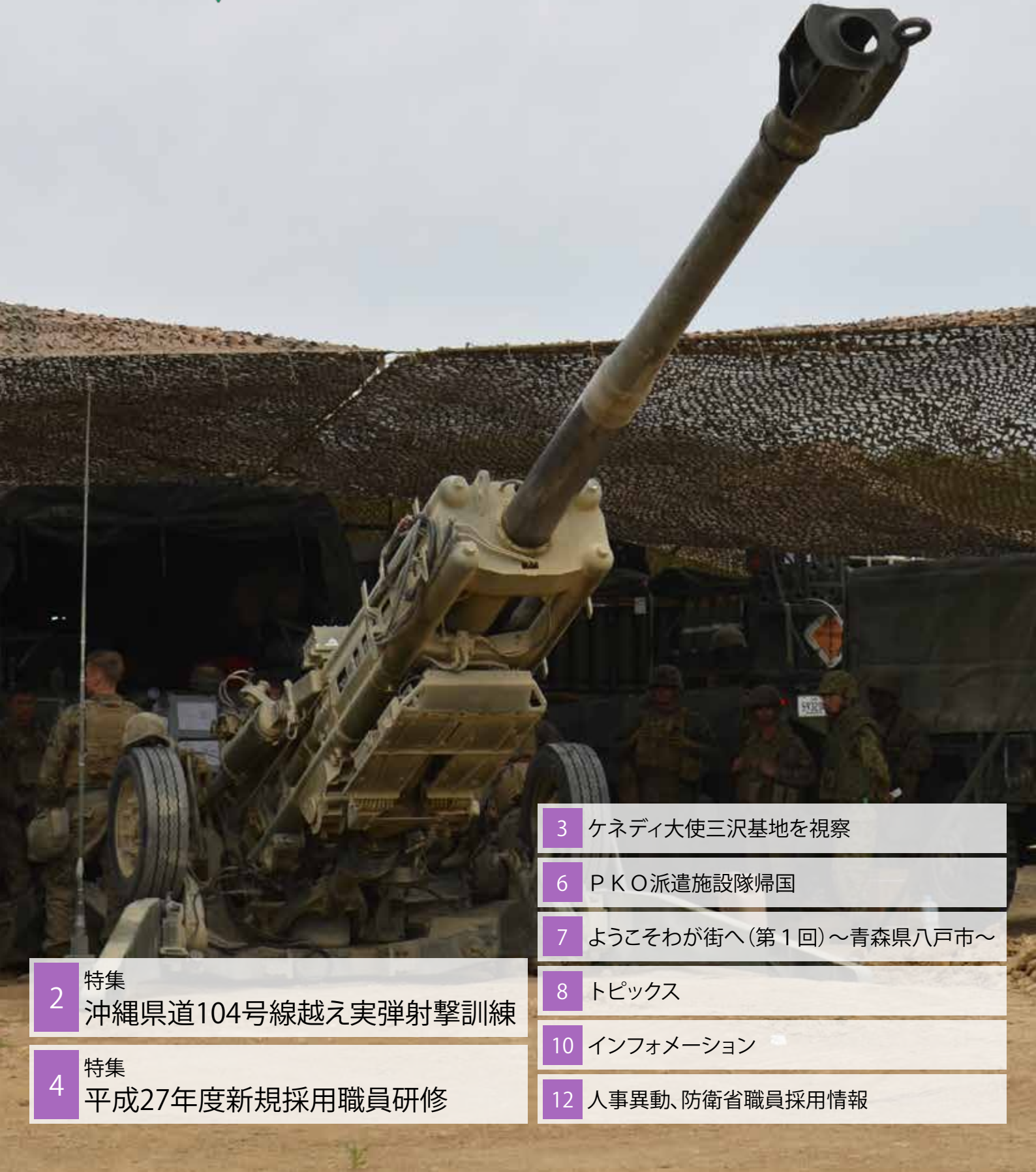




東北防衛局広報紙（東北6県の防衛に関する情報紙）

# 東北のかなめ

vol.31 (2015.6)



2 特集  
沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練

4 特集  
平成27年度新規採用職員研修

3 ケネディ大使三沢基地を視察

6 P K O派遣施設隊帰国

7 ようこそわが街へ(第1回)～青森県八戸市～

8 トピックス

10 インフォメーション

12 人事異動、防衛省職員採用情報



1



3



4



5



6



7

- 1 演習場内に設置された現地連絡本部
- 2 東北治安機関懇談会訓練視察
- 3 米海兵隊と日々の調整会議
- 4 支援施設あさいなの皆さんと
- 5 花壇の除草
- 6 側溝の整備
- 7 交流会でのおんぶレース



沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練

Ambassador Kennedy visits Misawa

ケネディ大使三沢基地を視察



写真：米軍三沢基地 Facebook より

6月11日、キャロライン・ケネディ駐日米国大使が三沢基地を視察しました。  
 ケネディ大使は、三沢基地司令官ティモシー・サンドバル大佐の案内で航空機を視察し、航空自衛隊F-2戦闘機も視察されました。

6月4日から12日までのうち8日間、陸上自衛隊王城寺原演習場（宮城県）において、米海兵隊による155ミリ榴弾砲等の実弾射撃訓練が実施されました。この訓練は平成9年度から実施され、同演習場においては、今回で13回目となります。

東北防衛局は、訓練の円滑かつ安全な実施並びに地域住民の不安解消を図るため、訓練部隊が到着した5月27日から帰沖した6月20日までの間、同演習場内に現地連絡本部を設置し、24時間体制で訓練部隊への支援や関係自治体等への情報提供などを行いました。

訓練部隊の責任者であるオーウェンズ大隊長は、大和町長、色麻町長及び大衡村長への表敬を行い、安全に配慮した訓練を実施し、あつてはならないが不幸にして事故等が発生した場合においても、自衛隊及び東北防衛局とも連携して対応するとともに、早急かつ適確な情報を提供する旨伝えました。

訓練は事故等もなく無事に終了し、終了後は、地域への貢献や交流活動の一環として、地元への2施設を訪問し、奉仕活動や交流会を行い日米の交流を深めました。



沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練とは  
 沖縄県に所在する米軍施設キャンプ・ハンセンにおいて実施されていた、155ミリ榴弾砲による沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練については、沖縄県の負担軽減を図る観点などから、本土5カ所の自衛隊演習場（北海道）、王城寺原演習場（宮城県）、東富士演習場（山梨県）、北富士演習場（静岡県）、日出生台演習場（大分県）において、各演習場の関係自治体からの理解を得て平成9年度から、分散・実施されています。訓練は年間最大4回、各回の射撃訓練日数は最大10日となっています。

平成27年度新規採用職員研修

# 総員9名異常なし！

4月20日から24日の5日間、平成27年度新規採用職員等(9名)を対象として、平成27年度東北防衛局新規採用職員研修を実施しました。

この研修は、新規採用職員に対し、東北防衛局職員として必要な業務遂行上の基礎知識、技能、態度等を養成し、併せて一体感を培うことを目的として、毎年実施しているものです。

今年度からは、新たに自衛隊の訓練等を自ら体験し肌で感じることで、当局職員として自衛隊をより一層理解させることを目的として、4月20日から22日の間、陸上自衛隊多賀城駐屯地で2泊3日の部隊研修を実施しました。部隊研修では、第22普通科連隊及び多賀城駐屯地業務隊の支援を得て、基本教練や約20kmにおよぶ行進訓練などの教育を受けたほか、自衛官と一緒に飯盒炊飯を行うなど、まさに「寝食を伴にする」貴重な体験ができました。

また、23日・24日の局内研修では、齋藤雅一局長が自らの経験をもとに講話し、「防衛省職員として活躍していく上では自己啓発が必要だ。」と述べ、日々切磋琢磨して任務に邁進するよう激励したほか、新規採用者が社会人一年生であると同時に、国家公務員かつ防衛省職員であるという三つの立場に置かれた上での心

構えを述べ、東北防衛局職員としての自覚を促し、今後の活躍に期待感を示しました。このほか、服務・倫理・接遇などの講義や各課担当者からの業務説明を受けたほか、業務経験の豊富な再任用職員からの体験談を聞くなど、当局職員としての認識をあらためて自覚する有意義な研修となりました。



**安藤 濯** Taku Andou

社会人一年生となり今までに無い責任を感じていますが、組織を会計という立場からサポート出来るように頑張りたいと思います。



**平野 俊介** Shunsuke Hirano

まだ慣れないこともたくさんありますが、一日でも早く力となっていけるようにがんばってきたいと思います。



**齊藤 有輝** Yuki Saitou

桜の季節もすぎ若葉が薫る頃となりました。新緑の輝きを励みに鯉のぼりの如く天高く羽ばたけるよう専心職務の遂行に当たります。



**後藤 洋輔** Yousuke Goto

配属されたばかりで分からないことだらけですが、一つずつ吸収して立派な社会人になれるように頑張りたいと思います。



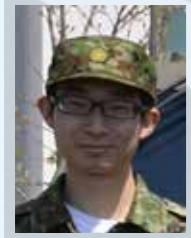
**岩石 さやか** Sayaka Iwaishi

まだ右も左もわからない未熟者ですが、一日でも早く仕事を覚えられるよう、日々努力を重ねていきたいと思っています。



**小林 明日翔** Asuka Kobayashi

上司や先輩方にご指導を頂きながら日々勉強を行い、一日でも早く仕事を覚え、理解していきたいと思っています。



**村上 大介** Daisuke Murakami

一日も早く仕事に慣れ、国民の皆様にご貢献できる公務員になりたいです。



**阿部 雅也** Masaya Abe

初めての土地での生活、仕事など慣れない事がとても多いですが、何事もしぶとく取り組んでいきたいと思っています。



**奥山 寿史** Toshifumi Okuyama

これからより多くのことを学び、基地周辺の住民の方々から理解と信頼を得られる職員を目指していきます！



# PKO派遣施設隊帰国

6月21日、陸上自衛隊東北方面隊の第6師団(山形県の部隊)を基幹として編成された国際連合南スーダン共和国ミッション(JUNMISS)派遣施設隊(第7次要員約350名)の任務完了報告式が神町駐屯地(山形県東根市)で行われました。

同隊は平成26年11月下旬から本年6月中旬までの間、南スーダン共和国の不安定化に伴う、文民保護及び人道支援実施の環境作りに資する道路整備や国営放送局における側溝整備などの施設活動にあたりました。

報告式では、派遣施設隊長の西村修一等陸佐から「無事、全隊員任務完了」と報告があり、これに対し原田憲治防衛大臣政務官から「(気温が)40度を越える過酷な環境の中、国連と協力し道路整備等を行い、国際社会に貢献した」と派遣部隊を労う訓示がありました。

その後、行われた慰労会では、派遣隊員と家族との再会に笑顔が溢れていました。

(写真提供…第6師団)



家族との再会



報告をする西村1等陸佐



訓示する原田政務官



出迎えを受ける派遣施設隊



家族との再会



第7次隊シンボルマーク(中央)(出典:第6師団ホームページ)と活動写真(下段)(出典:防衛省ホームページ)

# ようこそそわが街へ(第1回)〜青森県八戸市〜



写真・文章ともに八戸市提供

## おんでやあんせ 八戸へ

八戸市は、太平洋を臨む青森県南東部に位置し、昭和4年の市制施行以来、全国有数の水産都市として、さらには東北有数の工業都市、国際物流拠点都市として着実な発展を遂げ、現在では人口約24万人の北東北の中核都市となっております。特に水産業においては、イカの水揚げは日本一で、近年は、八戸沖で獲れる脂ののったサバを「八戸前沖サバ」としてブランド化を進め、全国に売り出しております。

当市は、陸上自衛隊八戸駐屯地と海上自衛隊八戸航空基地が立地しておりますが、春の花見をはじめとするイベント等を通じて、日頃から市民との交流が積極的に行なわれており、長年に渡り市民と自衛隊の良好な関係が築かれています。

また、国の重要無形民俗文化財に指定されている、八戸地方最大のお祭り「八戸三社大祭」が、毎年7月31日から8月4日まで開催されます。この祭は、およそ290年の歴史

史があり、見どころは、8月1日と3日の両日、おがみ神社・新羅神社・神明宮の三神社の神輿行列と、神話・伝説・歌舞伎等を題材に、各山車組が制作した27台の豪華絢爛な山車との合同運行です。高さが10mにもなり、様々な仕掛けが施され、まるで芸術品のような大型山車が通るたび、見物客から大きな歓声があがります。また、7月31日の前夜祭、8月2日の中日の山車合同運行、8月4日の後夜祭は、夜間に山車の展示や運行を楽しむことができます。太鼓の連打と絶え間ない笛の音色、更には、子供たちの元気いっぴいのかげ声が独自の情緒を醸しだし、祭り期間中は熱気に包まれます。

他にも、B・1グランプリ発祥の地として全国に誇る郷土料理、「八戸せんべい汁」をはじめとする八戸の食、さらには、平成25年5月に三陸復興国立公園に指定された種差海岸など、魅力満載の八戸にぜひお越しください。

八戸市のマスコットキャラクター『いかずきんズファミリー』もお待ちしています!



### 町制施行10周年を記念して



斗賀町長(左から3人目)を囲んで

5月3日、旧「東北町」と旧「上北町」が合併し、新「東北町」が誕生してから10年を迎えたことを受け、東北町民体育館（青森県東北町）において町制施行10周年記念式典が開催されました。

式典では、斗賀壽一町長が「今後も課題は山積みされているが、町民が一体となって取り組めば、困難は克服できる」と式辞を述べました。

この式典には、齋藤雅一東北防衛局長などが出席し、斗賀町長に対し、これまでの三沢飛行場、東北町分屯基地など防衛施設の設置・運用に係る理解と協力に感謝を伝えました。

### 講師を派遣しました



田村重信防衛法学会理事

6月19日、八戸地区自衛隊協力会から防衛講演会開催のための講師派遣の依頼を受け、講師として防衛法学会理事の田村重信氏へ依頼し、青森県八戸市でご講演いただきました。

本講演会では、現在国会で審議されている「平和安全法制について」をテーマとして、田村氏ご自身の経験などを織り交ぜながら講演され、約100名の方々が聴講されました。

東北防衛局では、今後も様々な機会を捉えて、国民の皆様方に対して、防衛政策などの情報を発信してまいります。

### 政策広報やってます



仙台駐屯地さくら祭りでの政策広報

4月18日・19日、仙台駐屯地（宮城県仙台市）及び神町駐屯地（山形県東根市）の駐屯地記念行事にあわせて、防衛省の政策や自衛隊の諸活動について幅広く国民の皆様方に理解を深めてもらうための政策広報活動を実施しました。

4月の活動では、イベントの合間などを利用し、熱心に広報紙に目を通していただきました。

東北防衛局では、機会を捉えて、分かりやすく親しみやすい広報を実施していく予定で、次回開催は、7月18日（土）・19日（日）の護衛艦ちくまin仙台港の予定です。

### 防衛セミナー開催

6月23日、福島県会津若松市の會津稽古堂（会津若松市生涯学習総合センター）において防衛セミナーを開催し、室井照平会津若松市長をはじめ約100名の方々にお越しいただきました。

本セミナーでは、冒頭、主催者である齋藤雅一東北防衛局長からの挨拶の後、室井照平会津若松市長から挨拶をいただき、引き続き、東京財団上席研究員の渡部恒雄氏が「アジアの安全保障環境と日本の戦略」と題し、また、陸上自衛隊東北方面総監部幕僚長の納富中陸将補が「今後の陸上自衛隊」と題し講演しました。

聴講者からは、「平和のための手段としての安全保障の重要性を再認識できた」、「陸上自衛隊の将来像について理解できた」などの感想が寄せられました。



渡部恒雄上席研究員



納富中陸将補

### 各種事態等への備え

4月24日、災害が発生した場合に備え、7時30分に宮城県沖を震源地とする震度6強の地震が発生したという想定の下、呼集連絡、職員及びその家族の安否確認や徒歩参集等の訓練を実施しました。

当日は、定められた方法により、当直員から地震発生連絡を局職員に発し、連絡を受け取った職員は職員自身及び家族の安否について局に連絡し、その後、徒歩で庁舎へ参集する訓練を行い、職員各自が災害発生時の対応及び災害により公共交通機関が使用できない場合の登庁ルートを再確認することができました。

今後も様々な事態に関する訓練を行い、災害等における当局の対応の練度向上を図っていきたく考えています。



第一報を入れる当直員



局長へ参集状況を報告

**東北防衛局が送るラジオ番組**

東北防衛局では、防衛省・自衛隊の各種施策について、地方公共団体及び地域住民から幅広い理解と協力を得ることを目的とした地方協力確保事務の一環として、防衛政策や自衛隊・米軍の活動状況等について、短時間で分かりやすく伝えるラジオ番組、「日本の防衛Q & A」などを以下のとおり放送しております。7月の放送では、「東北防衛局の政策広報活動」について放送する予定で、過去には、防衛局で働く若手職員による業務内容の説明や、防衛大臣へのインタビューなども放送しており、今後も、基本的な防衛政策からニュースを賑わせている防衛課題まで、様々な話題を幅広く放送する予定ですので、是非ともお聞きください。

**「日本の防衛Q & A」放送日**

**青森県**

放送局	周波数	放送日時
FM Azur	76.2MHz	最終火曜日 9:35
FMおしよがわら	76.7MHz	第3水曜日 18:06
FMアップルウェーブ	78.8MHz	第3土曜日 10:15
FM JAIGO WAVE	76.3MHz	第1月曜日 12:20
Be FM	76.5MHz	毎週土曜日 11:50

**秋田県**

放送局	周波数	放送日時
秋田コミュニティ放送	76.5MHz	第2金曜日 13:20
エフエム樺台	79.6MHz	第1、第2月曜日 12:00
FMゆーとぴあ	76.3MHz	第2土曜日 12:47

**山形県**

放送局	周波数	放送日時
ハーバーラジオ	76.1MHz	第1日曜日 12:00
ラジオモンスター	76.2MHz	第3木曜日 9:30
おらんだラジオ	77.7MHz	第4火曜日 13:30
エフエムNCV	83.4MHz	第4土曜日 9:50

**岩手県**

放送局	周波数	放送日時
ラヂオもりおか	76.9MHz	第1土曜日 7:30
宮古ハーバーラジオ	82.6MHz	第2火曜日 12:30
FM One	78.7MHz	第2月曜日 11:45
奥州エフエム	77.8MHz	最終土曜日 10:50

**宮城県**

放送局	周波数	放送日時
はっとエフエム	76.7MHz	第1土曜日 14:49
ラジオ石巻	76.4MHz	第2水曜日 14:30
BAY WAVE	78.1MHz	第1月曜日 9:45
fm いずみ	79.7MHz	最終水曜日 14:00
ラジオ3	76.2MHz	第4水曜日 15:40
エフエムいわぬま	77.9MHz	第1火曜日 8:45

**福島県**

放送局	周波数	放送日時
FM POCO	76.2MHz	毎週水曜日 12:58
FM モットコム	77.7MHz	第1金曜日 13:10
FM きたかた	78.2MHz	毎週土曜日 9:00
エフエム会津	76.2MHz	第1火曜日 18:20
FM いわぎ	76.2MHz	第1水曜日 8:28

その他の番組については、以下のホームページで確認してください。

- 自衛隊インビテーション (自衛隊宮城地方協力本部) <http://www.mod.go.jp/pco/miyagi/inbite/inbiteshon.html>
- 自衛隊百科 (ラジオモンスター) <http://www.fm762.co.jp/>

**東北の主な自衛隊広報行事**

自衛隊が今後予定している主な広報行事等は次のとおりです。ぜひ見に来てください！

開催日	イベント名	開催場所	問い合わせ先
7月1日(水)	第38回青少年コンサート	日立システムズホール仙台 (宮城県仙台市)	東北方面総監部広報室 022-231-1111(内線2373、2374)
7月12日(日)	車力分屯基地開庁35周年記念行事	車力分屯基地 (青森県つがる市)	車力分屯基地第21高射隊総務班 0173-56-2531(内線204)
7月18日(土)~19日(日)	艦艇広報	仙台港 (宮城県仙台市)	自衛隊宮城地方協力本部募集課 022-295-2612
7月24日(金)	仙台駐屯地夏まつり	仙台駐屯地 (宮城県仙台市)	仙台駐屯地司令職務室 022-231-1111(内線3861、3662)
7月25日(土)	加茂分屯基地開放行事	加茂分屯基地 (秋田県男鹿市)	加茂分屯基地第33警戒隊総務班 0185-33-3030(内線203、213)
7月25日(土)	船岡駐屯地夏まつり (フェスティバルinしばた)	船岡駐屯地 (宮城県柴田町)	船岡駐屯地司令職務室 0224-55-2301(内線206~208)
7月31日(金)	神町駐屯地納涼祭	神町駐屯地 (山形県東根市)	神町駐屯地広報班 0237-48-1151(内線5898)
8月4日(火)	霞目駐屯地納涼盆踊り	霞目駐屯地 (宮城県仙台市)	霞目駐屯地広報室 022-286-3101(内線302、303)
8月5日(水)	八戸駐屯地納涼盆踊り大会	八戸駐屯地 (青森県八戸市)	八戸駐屯地司令業務室 0178-28-3111(内線2065~2067)
8月19日(水)	青森駐屯地納涼盆踊り	青森駐屯地 (青森県青森市)	第9師団司令部広報室 017-781-0161(内線6054~6056)
8月22日(土)	西地区市民納涼盆踊り支援	福島駐屯地 (福島県福島市)	福島駐屯地広報室 024-593-1212(内線204、205)
8月22日(土)~23日(日)	夏休みチビッコ大会	福島駐屯地 (福島県福島市)	福島駐屯地広報室 024-593-1212(内線204、205)
9月13日(日)	平成27年度自衛隊創立記念日行事	弘前駐屯地 (青森県弘前市)	弘前駐屯地広報室 0172-87-2111(内線206~208)
9月13日(日)	平成27年度三沢基地航空祭	三沢基地 (青森県三沢市)	第3航空団司令部監理部広報班 0176-53-4121(内線3313)
9月13日(日)	秋田駐屯地創立63周年記念行事	秋田駐屯地 (秋田県秋田市)	秋田駐屯地広報室 018-845-0125(内線361、362)
9月26日(土)	東北方面隊音楽フェスティバル	東京エレクトロンホール宮城 (宮城県仙台市)	東北方面総監部広報室 022-231-1111(内線2373、2374)
9月27日(日)	東北方面隊創隊55周年記念行事	仙台駐屯地 (宮城県仙台市)	東北方面総監部広報室 022-231-1111(内線2373、2374)
9月下旬	秋田分屯基地航空祭	秋田分屯基地 (秋田県秋田市)	秋田分屯基地秋田救難隊広報室 018-886-3320(内線220)

※事前の申し込み、入場整理券等が必要なイベントもありますので、お出かけの前に問い合わせ先にご確認ください。



**調達部長 黒田 裕司 Yuji Kuroda**

4月1日付けで調達部長を拝命した黒田です。

2年ぶり2回目の勤務となります。1回目の赴任は東日本大震災の翌月で、震災後の本格復旧に向け局一丸となって奮闘している時期でした。今回は、津波対策等自衛隊施設の復旧・復興事業の最終段階の時期であり、またF-35関連事業など重要事案も多く、身の引き締まる思いです。前回の経験を生かして自らの役割を果たしていくと共に、その中で少しでも地域のお役に立てればと考えていますので、よろしくお願いいたします。



**三沢防衛事務所長 尾山 雄二 Yuji Oyama**

4月1日付けで、三沢防衛事務所長を拝命いたしました尾山と申します。三沢防衛事務所勤務は、25年ぶりとなります。

当事務所は、平成19年9月に防衛省東北防衛局の地方防衛事務所となってからもうすぐ8年目を迎えます。今後も米軍、自衛隊と連携を図りながら、いろいろな防衛施設の窓口として、地元の皆様のご理解・ご協力をいただけるよう努力して参る所存ですのでよろしくお願いいたします。

**○官庁業務合同説明会 (人事院主催)**

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)の第1次試験合格者を対象に下記の日時で官庁業務合同説明会が実施されます。東北地区に所在する各官庁(採用機関)がそれぞれの相談コーナーでみなさんの疑問・質問等に直接お答えします。また、官庁訪問の予約を取ることもできます。各官庁の情報を入手することのできるまたとない機会ですので、官庁業務合同説明会にご参加いただき、防衛省のブースにもお越しください。

日時:平成27年7月10日(金)10時~16時(予定)

場所:フォレスト仙台(宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45)



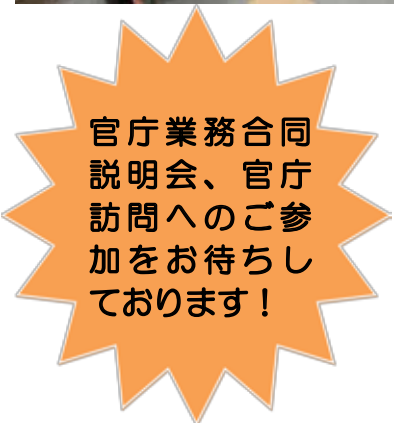
昨年の説明会状況

**○防衛省官庁訪問**

陸上自衛隊、海上自衛隊及び東北防衛局が合同で開催します。防衛省の概要や各機関の具体的な業務内容をご説明し、みなさんの疑問・質問等に直接お答えします。防衛省のより詳しい情報や先輩職員の話を知ることができます。開催日時、申込方法等の詳細については、東北防衛局のホームページに掲載しますので、ご確認ください。

日時:平成27年8月20日(木)~24日(月)

場所:仙台第3合同庁舎(宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-15)



**編集後記**

昨年6月に実施したアンケート調査結果を受け、今号から「ようこそわが街へ」と題する各自治体のPR欄を設け、今回は青森県八戸市からの寄稿を受けました。今後も、ご要望に添った形でタイムリーな掲載に努めて参りたいと考えております。自治体の皆様におかれましては、ご要望がございましたら左記連絡先までご一報をお願いいたします。なお、次号は9月下旬の発行を予定しておりますので、10~12月にイベントなどがありましたら是非、お声かけください。委員一同、ご連絡をお待ちしております。